

An aerial photograph of a town in Hokkaido, Japan. A river flows through the town, surrounded by lush green trees. In the background, a large, snow-capped mountain rises against a clear blue sky. The town features several buildings with red roofs and a railway line.

エネルギーの 地域内循環への挑戦

北海道ニセコ町

北海道ニセコ町

町の木:シラカバ 町の花:ラベンダー 町の鳥:アカゲラ



- ・ 人口:4,823人(2010年)
(うち外国人住民110人)
- ・ 世帯:2,213世帯(2013年4月末)
- ・ 基幹産業:観光・農業
- ・ 観光客数:135万人(2011年度)
(うち外国人54,692人)
- ・ ニセコ地域観光入込客数 277万人
- ・ 面積:197.13km²
- ・ 高齢化率 25%
- ・ 北海道屈指の豪雪地帯

※国勢調査2005年比 3.3%の人口増加 全道3位

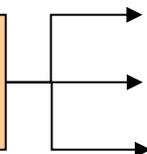


ニセコ町の 3つの環境方針



景観条例による眺望点指定

景観保全・開発規制

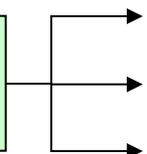


景観条例
準都市計画の設定
企業立地ガイドライン



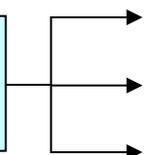
一般廃棄物処理場

資源・環境保全



環境基本条例、環境基本計画
水道水源保護条例・地下水保全条例
一般廃棄物処理計画、分別収集計画

地域内エネルギー循環政策



地球温暖対策実行計画（区域施策編）
緑の分権改革
スマートコミュニティ



堆肥センター

※トータルな環境政策が重要と認識しています。

北海道内で初のクローズドデッキ型 (屋根と壁がある)最終処分場



ニセコ町
一般廃棄物処理場



- 使用開始:平成14年12月
- 埋立容量:4,500m³
- 総事業費:8億6,643万円

Mt. Annupuri

ニセコ町 たい肥センター

町内で飼養されている家畜約1,000頭分のふん(21.5トン/日)と、一般家庭や事業者から排出される生ごみ(3.89トン/日)、下水道汚泥(1.29トン/日)を堆肥化



- 操業開始:平成14年12月
- 堆肥販売価格:4,200円/トン
(1,300円/トンを町が補助、200円/トン・運搬費750円をJAが補助)
- 堆肥化されるまでの所要日数:最短で98日
- 年間生産量(平成24年度):4,607トン
- 総事業費:6億1,467万円



Mt. Annupuri

水環境保全関係条例制定の背景

○環境基本条例

町は、水源地、河川、湖沼、湿原等の環境保全に努め、健全な水循環と安全な水の確保のために必要な対策を講じなければならない。

○第1次環境基本計画（計画年次H14～23）

全体テーマ「水環境のまちニセコ」

基本目標1：水源地がある流域の森林を保全し、里山の利活用を推進する

個別目標1：天然林の不伐地域を明確にし、効果的に保全する

手だて③：水源地周辺不伐の森林保全条例を制定する

ニセコ町水道水源保護条例

水道水源保護地域内への
建物等の設置を規制

ニセコ町地下水保全条例

地下水の大量取水を規制し、
地下水の枯渇・地盤沈下等を防ぐ

平成23年5月1日施行

実践事例



農業系・木質系バイオマス実験

雪氷熱による事業化・実験



町民センターへ追尾型太陽光発電を導入



地中熱の実践導入



町民センター有島記念館
コミュニティFM局

地中熱利用による
冬季栽培実験



水力発電実験



H23マイクロ水力の取組

- H22実験したうち3種類を改良して設置



下掛式

H22平均発電量 3w

→ H23発電量 10w

螺旋式

H22平均発電量 5w

→ H23発電量 20w

上掛式

H22平均発電量 120w

→ H23発電量 220w

電気はいずれもLED街路灯に使用

※ 買取価格 252万円

(5種類買取、3種類の改良費含む)

Mt. Annupuri

地中熱ヒートポンプ導入事例

- ・ 有島記念館

一部冷暖房 10kw × 2台

ボアホール 80m × 3本



- ・ コミュニティFMスタジオ

冷暖房 10kw × 2台

ボアホール 75m × 3本



ニセコ高校地中熱ハウス

ハウス面積 165.6㎡
暖房10kW×3台
ボアホール80m×5本
水平ループ深さ13.9m×2本



国際環境リゾート都市・ニセコ スマートチャレンジ86

ニセコアンヌプリ

羊蹄山

雪氷熱利用

〈リゾート地区〉

〈山間部〉



雪氷熱ブランドの販売



環境クオリティ制度による観光事業者のランク付け



- ・温泉排熱の利用
- ・バイナリー発電
- ・先進的な省エネ設備導入



農業・農産物



〈交通システム〉

デマンドバス



クリーン車・低公害車



木質燃料ストーブ



省エネ家電・エコ住宅

資源リサイクル→

ごみの減量化、リサイクル率向上→

将来的なゼロエミッション



エコ活動を地域通貨で還元

〈平野部〉

地中熱ヒートポンプ



小水力発電



メガソーラー



〈昆布岳エリア〉



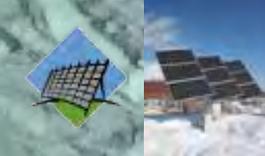
昆布岳

〈市街地〉

公共施設



太陽光発電



行政施策

民間による環境対策の取り組みを活発化させる